## 令和5年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2023年9月6日(水)10時00分~10時30分2023年9月11日(月)16時00分~17時00分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、地域協働局長、地域協働局副局長、地域協働局地域協働課長、地域協働局地域協働課長、地域協働局地域協働課課長(ハアの支援担当)、地域協働局地域活性課長、地域協働局地域活性課課長(NPの支援担当)、地域協働局地域活性課係長(地域活動支援担当・9月11日のみ)、行財政局長、行財政局財務課長
議題	地域協働の促進(多様な主体の参画・支援)について
提案概要	<ul> <li>○令和5年度は、地縁団体への支援に加え、地域で活動している NPOや市民向けの支援、活動している人や団体をつなげる仕組みづくり等の施策を推進している。</li> <li>○事業を進める中で、</li> <li>〈活動を始めたばかりの意欲ある団体への支援&gt;</li> <li>〈NPO等の育成・継続の支援&gt;</li> <li>〈活動している人同士の交流の機会の提供とコーディネート機能の強化&gt;</li> <li>〈地縁団体の担い手の負担軽減と活動継続の支援&gt;等の必要性、方向性が明確になった。</li> <li>○上記を踏まえ、令和6年度は</li> <li>〈NPO等に対する切れ目のない支援&gt;</li> <li>〈担い手同士の協働促進&gt;</li> <li>〈自治会の持続化に向けた役員の負担軽減&gt;に取り組むための施策を提案。</li> </ul>

全体の方向性については了。次年度予算の編成に向けて、引き続き検討を深めること。

本来行政がやるべきことで、自治会等地域団体に活動を依頼しているものが多数あり、持続可能な地域活動と行政サービスの提供を見据えて、整理する必要があることを確認した。

- ○今後の検討にあたっては、下記の点に留意すること。
  - ・地域課題に取り組む NPO 等が自立して活動を継続するための支援として令和4年度に創設した「NPO 等に対する補助制度」は、補助金を有効、適正に運用してもらうために、関係各局につなぐ視点を持って実施すること。

## 会議結果 (主な意見 等を含む)

- ・人材を募集している地域活動団体や NPO 等と多様な団体・市民 とのマッチングをオンラインで可能にするための「ボランティ アマッチングシステム」については、幅広く有効に利用しても らえるよう工夫しながら立ち上げること。
- ・令和5年度に事業化した地域コーディネーター制度は、コーディネーターのミッションや役割について庁内外の関係者が共通の理解をもって進めるよう改めて整理し、特定の地域や人に限らず、多くの人に活用されるよう留意すること。